

令和8年6月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等2件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 6/8 (月)	階段	下	2	【額縫合】 ・当該児童は、休み時間に、算数教室から教室へ戻るために急ぎ足で階段を上っていた際、つまずいて角に額をぶつけた。 ・病院で受診し、額を縫合した。
② 6/15 (月)	校庭	下	3	【鎖骨骨折】 ・当該児童は、昼休みに、校庭で鬼ごっこをしていた際、校庭から昇降口に戻ろうとしていた児童と接触し転倒した。 ・病院で受診し、鎖骨骨折の診断を受けた。

<中学校> 事故等1件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 6/17 (水)	更衣室	下	2	【第五趾末節骨骨折】 ・当該生徒は、体育の時間に、更衣室で着替えていた際、棚の上に置いてあった水筒が足に落下した。 ・病院で受診し、左第五趾末節骨骨折の診断を受けた。